



令和7年度 『様々な遊びの中で健やかに育つ 実践フォト&事例』



令和7年度の応募総数は
37 作品!
各部門の**最優秀賞**を紹介します!

<最優秀賞発表!!>

【特典】
応募者全員に『コメント』を返します。
最優秀賞には『ステキ保育ステッカー』
を進呈いたします。

つぶやき・エピソード部門

「どうしたの?被せてあげるね」

写真部門

「じっとしててね」



公園に散歩へ行った0歳児ひよこ組9名。まだ歩行ができるようになったばかりのA児が歩いているとバランスを崩し、その場でしりもちをつき座り込んだ。その弾みで被っていた帽子も頭から落ちてしまった。
そこへ「どうしたの?」と駆け寄る高月齢のB児。B児は、A児の傍にしゃがみ込み、顔を覗き込んでいる。帽子が脱げてしまったことに気づいたB児は、落ちた帽子を手に取り、A児の頭に帽子を被せようとする。帽子の持ち方や角度を調整しながらB児に帽子を上手く被せることができたA児は、嬉しそうに保育者の顔を見た。



保育環境アイデア部門

したい気持ちを遊びに盛り込む

活発に遊ぶ子どもたちの姿に合わせて、すべり台を室内に常設しました。転倒や立ったまま上り下りするような行動を防ぐために大好きなトンネルも合体させてみました!トンネルを透明にすることで、周りが見える安心につながっています。



“安心して安全に楽しめる” “心身ともに発散できるような環境”を大切にしたい、保育環境をつくりました!

食材や食器の玩具

カバン



赤ちゃん人形



食べる真似やお料理の真似…身近な生活や大人の真似をして遊ぶ姿も出てきました。靴や人形などの見立てやすい玩具を用意しています。高月齢児と低月齢児の遊びの差も大きく、常設が難しい机は、その時々の子どもの姿に応じて保育者が出したり引いたりして環境を整えています。

教材開発部門

なんでもつるせる木 🌳

ステッカー部門

夏の洗濯ごっこ遊びを通し、洗濯ばさみに興味をもち始め、洗濯ばさみで物を挟むことを継続して楽しんでいる子どもがいました。季節が変わり、遊びのスペースが限られている中で、秋の自然を感じながら洗濯ばさみを使った遊びはできないかと考え、他の先生方にもアイデアを頂きながら、この秋の木に見立てた遊びを取り入れました。落ち葉は子どもたちが散歩で拾ったものをブックカバーし、「〇〇(子どもの名前)がとった葉っぱ!!」と喜んで遊んでいます。毎日、車やままごとの玩具など様々な物を挟んで楽しんでおり、「こんな物も挟むの?」と保育者も驚きや新たな発見があり、子どもたちの発想はいつも豊かでおもしろいです!!洗濯ばさみで挟んだり取ったりすることで指先の発達にもつながっています。

<夏:洗濯ごっこできるよ>

ハートフルツリー

ハートの木の中(安心のもと)で、喜びや楽しさ・悲しさ・悔しさなど様々な感情を出しながら、子どもたちが育っていくイメージで作成しました。

<秋:秋の木に変身!>



この日は車とめだまやきを挟んで遊んでいました!

虫たちもいるよ!

みんなが公園で拾った落ち葉 🍂



部門別
実践フォト&事例集

応募作品は、教育センターのホームページよりご覧ください。
上記の、二次元コードからもご覧いただけます。

たくさんのご応募
ありがとうございました!!